



# ほたるっ子

No.5 令和7年8月20日 発行/古屋正樹



夏休みの学校は  
静まりかえっています  
子どもたちのいない学校は  
何とも寂しいものです  
やはり  
学校の主役は「子どもたち」です

## ～ 恒例の「ほたる學舎」夏休み編 ～



夏休み開始と同時に始まった、恒例の「ほたる學舎」。毎日、70～100名の子どもたちが参加し、精力的に学習に取り組んでいました。

参加児童は、それぞれの課題をカバンから取り出し、夏休みの友をしたり、漢字・計算ドリルをしたりと、自分の課題に集中して取り組んでいました。ペーパーの課題が終わると、高学年生は自分のパソコン（一人1台端末）を取り出し、課題に向かう姿もありました。静かで涼しい環境の中、自分のペースにあった進度で、黙々と学習する姿はとても立派でした。そして、困ったときにはさっと手を挙げ、指導員の先生や大学生の先生に気軽に相談していました。



また、同時に、5・6年生を対象とした英語のほたる學舎も行われ、アマダ先生とゲームや工作を通して、楽しみながら英語に親しんでいました。普段の授業と

はちょっと違う内容に、教室内に「Yes!」「Oh my god!」「Wow!」と、大きな声がこだましていました。



## ～ 読書の効果 ～



子どもたちは、本が大好きです。晴れた日は外で遊ぶことの多い子どもたちですが、天気の悪い日や休み時間のちょっとした時間に、図書室へ向かう姿や読書をしている姿をよく見かけます。夏休み前にも、各自5冊まで本を借り、ほたる學舎でも読書をしている姿をよく見かけました。夏休み期間にも3回の貸し出し日が設けられ、たくさんの子どもたちが来室していました。



読書の効果は言うまでもなく、「語彙力が増す」「文章力が高まる」「想像力が増す」「世界が広がる」「先人の考えに触れられる」「ストレス解消になる」など、さまざまな効果が述べられています。子どもたちには、そんな読書の効果をシャワーのように浴びてもらえたら最高です。かたや大人である私たちは、なかなか時間が取れず慌ただしい毎日を送ってしまいがちですが、ちょっと時間を見つけ、**心に休息と栄養**を与えてみるのも大切なことですね。夏休み中も含め、親子でたくさんの本に親しんでみてください。



廊下を彩る図書掲示

<2学期が始まるにあたり・・・>

この学校だよりが地域の方のもとに届くころは、すでに2学期が始まっている(始まる)頃です。これまでも、西条小のほたるっ子の見守りに感謝申し上げます。引き続き2学期もご支援をよろしくお願いいたします。\*2学期始業式は8月29日

下校時刻の目安: \*学校を出るおおよその時刻です。日によって多少前後しますのでご了承ください。

☾: 1~3年 15時頃, 4~6年 16時頃

☼: 1年 15時頃, 2~6年 16時頃

☽: 全学年 15時

☾: 1~2年 15時頃, 3~6年 16時頃

☽: 1~4年 15時頃, 5~6年 16時頃

<あとがき> 子どもたちが夏休みの時期、教職員はというと、リフレッシュしつつも、1学期のまとめや2学期の準備に励んでいるところです。保護者や地域の皆様とのつながりを大切に、夏の時間も共有できればと思い今号を作成しています。まだまだ暑さ厳しき折、どうぞご自愛ください。